

様式第 2 号(第 7 条関係)

会議の開催結果

1 会議の名称	令和 6 年度第 1 回 さいたま市大宮盆栽美術館運営委員会
2 会議の開催日時	令和 6 年 8 月 2 日（金曜日） 午後 3 時 0 0 分～午後 5 時 0 0 分
3 会議の開催場所	さいたま市大宮盆栽美術館 講座室
4 出席者名	小島委員長、池田委員、砂生委員、杉山委員、 高嶋委員、谷中委員、松澤委員、三輪委員、森委員
5 欠席者名	大和田副委員長
6 議題及び公開又は非公開の別	報告 ・ 令和 5 年度大宮盆栽美術館展覧会事業等について ・ 令和 6 年度大宮盆栽美術館展覧会事業等について ・ 盆栽庭園池のリニューアルについて 議事 ・ 令和 7 年度大宮盆栽美術館展覧会事業等について (公開又は非公開の別) 公開
7 非公開の理由	—
8 傍聴者の数	0 名
9 審議した内容	・ 令和 7 年度大宮盆栽美術館展覧会事業等について
10 問合せ先	スポーツ文化局 文化部 大宮盆栽美術館 電話番号 048-780-2091
11 その他	

令和5年度 大宮盆栽美術館展覧会事業等について

1 展覧会事業

(1) 通常展 (2 回)、企画展 (6 回)、特別展 (1 回)、その他 (2 回) 一覧 単位：人

	展覧会名	開催期間	開館日数	入館者数	1日平均
1	通常展 季節の展示「盆栽展 四季」	37週	307	56,047	183
2	通常展 歴史と文化「盆栽クロニクルー年代記ー」 会期①：源氏絵と季節の鉢植え、明治時代 盆栽培養の解説書、江戸時代の園芸「奇品」趣味、 会期②：大宮盆栽村の景観一緑あふれる新しい村	①4月22日（土） ～7月5日（水） ②9月16日（土） ～11月26日（水）	①63 ②63	①13,144 ②14,525	①208 ②230
3	企画展「さつき盆栽展」	5月26日（金）～ 6月4日（日）	9	1,624	180
4	企画展「山水涼景～水石の世界」	7月21日（金）～ 8月30日（水）	36	4,660	129
5	企画展「夏休み子どもぼんさい美術館」	7月22日（土）～ 8月30日（水）	35	4,585	131
6	企画展「白砂と石の風景～『盆石』の旅」	9月8日（金）～ 9月20日（水）	12	2,157	179
—	さいたま国際芸術祭2023市民プロジェクト さいたま市文化施設～味変企画 ※「盆栽展 四季」内で展開	10月6日（金）～ 10月25日（水）	18	3,654	203
7	企画展「第32回 作家展（日本盆栽作家協会）」 （共催）	10月27日（金）～ 11月15日（水）	18	4,683	260
—	日本盆栽協会特別展示「貴重盆栽展」	12月1日（金）～ 12月6日（水）	6	1,595	265
8	企画展「子どもたちに伝えたい さいたまの盆栽」	12月9日（土）～ 1月24日（水）	35	5,067	144
9	特別展「煎茶と盆栽～『盆栽』の夜明け」	2月10日（土）～3 月20日（水祝）	35	6,193	176

2 普及事業

(1) 定例講座

単位：人

期 日	内 容	講 師	受講料	参加者数
第3日曜	盆栽ワークショップ～はじめての盆栽づくり (全12回、定員8人)	大宮盆栽協 同組合	3,000円/人	95 (12回)
第3日曜	子ども向けワークショップ～はじめての	大宮盆栽協	3,000円/人	173 (10回)

	盆栽づくり (全10回、定員8組16人)	同組合		
第4土曜	盆栽実技 (全12回、定員30人) ※4月は定員24人	大宮盆栽協 同組合	無料	250 (12回)
第4日曜	盆栽相談デー (全5回、定員9人) ※11月から実施	大宮盆栽協 同組合	無料	36 (全5回)
第1日曜・ 第3土曜	ギャラリートーク (全23回) ※4月はスライドトークとして実施	学芸員 加藤崇寿 森前誠二 山田登美男	無料	476 (23回)

(2) 特別講座等

単位：人

期 日	内 容	講 師	受講料	参加者数※
6月4日(日)	企画展「さつき盆栽展」デモンストラেশョン「花後の剪定」	礪部繁男	無料	63
7月29日(土)～ 8月7日(月)	夏休みワークショップーこけ玉盆栽づくり(全10回、定員各10人)	大宮盆栽協 同組合	2,000円/人	93
8月19日(土)	企画展「夏休み子どもぼんさい美術館」スライドトーク	清水ちえり	無料	13
9月10日(日)	企画展「白砂と石の風景」盆石制作のデモンストラেশョン	一般財団法人細川流盆 石	無料	41
2月11日(日)	特別展「煎茶と盆栽」スライドトーク	学芸員	無料	25
3月10日(日)	特別展講演「煎茶の精神と文人文化」	工藤宏	無料	26
通年・随時	盆栽文化、盆栽づくり等に関する出張講座	学芸員、盆栽 技師、サポ ーター	無料 又は 有料	353 (12件)
通年・随時	視察等対応	学芸員	有料又は無 料	86 (5件)

(※) ワークショップを除くオンライン講座の参加者数は、開催時の視聴者数。

(3) 学校連携

単位：人

期 日	内 容	講 師	受講料等	参加者数
通年・随時	小学校校外学習受入れ (21校、52クラス) バス借上18校42台	学芸員 サポーター	免除	1,597
3月6日(水)	小学校出張盆栽授業(市立植竹小学校)	学芸員	—	101

通年・随時	市立中学校職場体験「未来くるワーク」の受入れ	—	—	15（5校）
夏季	市教員研修の受入れ	—	—	4
通年・随時	博物館見学実習の受入れ	学芸員	免除	54（4件）
11月10日（金）～ 11月15日（水）	高校生盆栽作品展（県立浦和北高校、越谷西高校）	—	—	一般来館者数に含む
3月15日（金）～3 月27日（水）	市立土呂中学校・第2学年美術科授業作品 選抜展覧会「万才・溢彩・BONSAI」	—	—	一般来館者数に含む

(4) ボランティア育成、運営

・登録者

39人

・活動内容

①ガイド（GW庭園ガイド、ウェルカムミュージアム！、団体ガイド）

②学校見学の対応

③ワークショップ補助

④さいたま国際盆栽アカデミー補助

⑤出張盆栽ワークショップ

・サポーター研修〔定例研修（月1回）、OJT研修（随時）〕

3 その他

(1) イベント事業

・「ゆかた de 盆美」

期 間 7月15日（土）～8月30日（水）

内 容 ・ゆかた、甚平、和服着用で来館すると観覧料無料とする。

・ゆかた着付け体験（7月17日〔月祝〕）参加者数15人

・打ち水イベント（同上）

・SNS投稿でプレゼント企画

投稿数：28件

当選者：ミニ盆栽12件、ポストカード16件

参加者数 104人

(2) 館外イベント出展事業（アウトリーチ活動）

単位：人

期 日	イベント名称	場 所	内 容	観覧者数
5月19日（金）～	春風盆栽展	国営昭和記念公園	小学生向けパネルの展	3,581

5月22日(月)			示、展示解説	
6月1日(火)～ 6月30日(水)	中央区役所盆栽写真展	中央区役所食堂棟 (区民ギャラリー)	当館所蔵盆栽の写真展	2,040
9月6日(水)～ 9月10日(日)	イオンさいたま市フェア	イオンモール与野	ポスター展示、チラシ配布	集計不可
10月14日(土)～ 10月26日(木)	OKEGAWA hon プラス	おけがわマイン3F	パネル展「みわくのかわ いい盆栽」	集計不可
※はイベント全体の来場者数			合計	5,621

4 調査研究活動

- (1) 大宮盆栽村の開村100周年記念事業(R7年度)に向けた調査研究
 - ・村の歴史と文化に関する資料調査(九霞園資料(目録化及び8mmフィルムのデータ化完了)、新聞記事、各種地図等)
 - ・展示及び普及プログラム計画の作成
 - ・図録計画の作成及び原稿執筆
 - ・各種資料の目録作成
- (2) 令和6年度特別展の開催に向けた調査研究
 - ・関係資料の調査研究
 - ・普及プログラムの計画

5 さいたま国際盆栽アカデミー

単位：人

(1) 日本人向け初級コース

講座数	全7回 内訳：講義3回、実技4回
開催時期	6月～令和6年3月
クラス数	2クラス
修了者数(定員)	12人(12人(1クラス6人))

(2) 日本人向け中級コース

講座数	全8回 内訳：講義3回、実技5回
開催時期	9月～令和6年3月
クラス数	2クラス
修了者数(定員)	12人(12人(1クラス6人))

(3) 日本人向け上級コース

講座数	全 10 回 内訳：講義 3 回、実技 7 回
開催時期	6 月～令和 6 年 3 月
クラス数	1 クラス
修了者数（定員）	6 人（6 人）

(4) 外国人向け中級コース

内容	大宮盆栽村盆栽園主による講義・実技
講座数	全 1 回
開催時期	2 月 13 日（火）
開催数	1 回（1 回 1 組）
参加者数	33 人

(5) 外国人向け上級コース

内容	大宮盆栽美術館における培養管理の現地研修
開催時期	未実施
期間	—
対象	姉妹館提携先職員
定員	1～2 人

令和6年度 大宮盆栽美術館展覧会事業等について

1 展覧会事業

(1) 通常展 (2 回)、企画展 (5 回)、特別展 (1 回)、その他 (1 回) 一覧 単位: 人

	展覧会名	開催期間	開館日数	入館者数	1日平均
1	通常展 季節の展示「盆栽展 四季」	4月1日 (月) ～ 10月31日 (木)	180	—	—
2	通常展 歴史と文化「盆栽クロニクル—年代記—」 収蔵品展テーマ ・ 季節の浮世絵版画 ・ 第3回・4回パリ万博関係資料 ・ 木部米吉関係資料	4月6日 (土) ～ 7月3日 (水)	74	18,197	245
3	企画展「さつき盆栽展」	5月24日 (金) ～ 6月2日 (日)	9	2,175	241
4	企画展「山水涼景～水石の世界」	7月19日 (金) ～ 8月28日 (水)	36	—	—
5	企画展「夏休み子どもぼんさい美術館」	7月20日 (土) ～ 8月28日 (水)	35	—	—
6	企画展「芭蕉の旅路～『盆石』で巡る	9月6日 (金) ～ 9月18日 (水)	12	—	—
7	特別展「ウキヨエ盆栽大図鑑 ～『盆栽づくし』を楽しみつくす！」	9月21日 (土) ～ 10月30日 (水)	34	—	—
—	日本盆栽協会特別展示「貴重盆栽展」	9月27日 (金) ～ 10月2日 (水)	6	—	—
8	企画展「第33回 作家展 (日本盆栽作家協会)」 (共催)	10月11日 (金) ～ 10月30日 (水)	18	—	—

(2) 特別展について

- ・ 名 称 特別展 ウキヨエ植物大図鑑～「盆栽づくし」を楽しみつくす！
- ・ 趣 旨

浮世絵版画の分類の一つである「おもちゃ絵」に、「ものづくし絵」がある。一つの題材を多数集めて標本図鑑のように一覧とした図で、子ども向けの玩具として、また、明治期には図鑑的性質を生かし、ものづくし絵を模した学校教材も使用された。

ものづくし絵の多様な題材の一つとして、江戸の園芸文化を背景とした「植木づくし」、明治期には「盆栽づくし」とも題された多くの図が版行されている。一枚の和紙に散りばめられた盆栽の図は、いずれもよく見られた植物がほとんどで、その特徴をよく捉え、図の傍らには植物名を記載する図も多い。植物種を鉢植えの形状で表すことは、同時代の園芸植物の在り方を示し、鉢植

え・盆栽として園芸植物が生活に根付いていた実態を明確に物語っている。

本展では、個人収集家の所蔵品を中心に、特に盆栽を取り上げたものづくり絵や植物を彩る染付鉢等の展示を通して、植物の特徴や名称を個別的に、また総覧して「見て、知る」、もの尽くし絵ならではの楽しみを来館者に伝えることを目的とする。

- ・会 期 令和6年9月21日（土）～10月30日（水）※前後期入れ替え
- ・会 場 企画展示室
- ・出品物 浮世絵版画、肉筆浮世絵、染付鉢
- ・出品数 約70点
- ・構 成 (1) 植物大好き！ 江戸園芸の大流行
(2) 見る、知る、楽しむ！ ビジュアル植物大図鑑
(3) 「ふ」の付くものを探せ！ 有卦絵のなぞ解き
- ・関連事業 ・スライドトーク
・盆栽づくりで“花さがし”
- ・その他 図録（A4判横型、64頁※予定）を発行

2 普及事業

(1) 定例講座

単位：人

期 日	内 容	講 師	受講料	参加者数
第3日曜	盆栽ワークショップ ～はじめての盆栽づくり (全7回、定員10人)	大宮盆栽協 同組合	3,000円/人	24(3回)
第3日曜	子ども向けワークショップ ～はじめての盆栽づくり (全5回、定員10組)	大宮盆栽協 同組合	3,000円/人	62(3回)
第4土曜	盆栽実技(全7回、定員30人)	大宮盆栽協 同組合	無料	71(3回)
第4日曜	盆栽相談デー(全7回、定員9人)	大宮盆栽協 同組合	無料	36(3回)
第1日曜・ 第3土曜	ギャラリートーク(全10回)	学芸員 森前 誠二 加藤 崇寿	無料	92(5回)

(2) 特別講座等

単位：人

期 日	内 容	講 師	受講料	参加者数※
6月2日(日)	企画展「さつき盆栽展」デモンストレーション「花後の剪定」(定員40人)	礒部繁男 (礒部緑園)	無料	94
7月20日(土)～	夏休みワークショップーこけ玉盆栽づく	大宮盆栽協	2,000円/人	—

22日（月）、8月2日（金）～4日（日）	り（全10回、定員各12組）	同組合		
7月27日（土）	企画展「夏休み子どもぼんさい美術館」盆栽博士ちゃん清水ちえりさんによる盆栽講座（定員20人）	清水ちえり	無料	—
9月8日（日）	<u>企画展「芭蕉の旅路」盆石制作のデモンストレーション（定員20人）</u>	一般財団法人細川流盆石	無料	—
9月21日（土）、10月6日（日）	<u>特別展「ウキヨエ植物大図鑑」スライドトーク</u>	学芸員	無料	—
不定期	インターナショナルギャラリーガイド	国際交流員	（観覧料）	62回
通年・随時	盆栽文化、盆栽づくり等に関する出張講座	学芸員	無料 又は 有料	117 （5件）
通年・随時	視察等対応	学芸員	有料又は無料	32 （1件）

(3) 学校連携

単位：人

期 日	内 容	講 師	受講料等	参加者数
通年・随時	小学校校外学習受入れ （17校、37クラス）※予定	学芸員 サポーター	免除	450 （5校）
6月26日	出張盆栽授業 （市立土呂中学校第2学年美術科）	学芸員 技師	—	160
随時	市立中学校職場体験「未来くるワーク」の受入れ（5校、人数未確定）	—	—	3 （1校）
7月、8月	市教員研修（4校、4人）	—	—	—
随時	博物館見学実習の受入れ	学芸員	免除	34 （2件）
10月25日（金）～ 10月30日（水）	高校生盆栽作品展（県立浦和北高校、越谷西高校）	—	—	—

(4) ボランティア育成、運営

・登録者

42人

・活動内容

①ガイド（GW庭園ガイド、ウェルカムミュージアム！、団体ガイド）

②学校見学の対応

- ③ワークショップ補助
- ④資料整理
- ⑤さいたま国際盆栽アカデミー補助
- ⑥出張盆栽ワークショップ
 - ・サポーター研修〔定例研修（月 1 回）、OJT 研修（随時）〕

3 その他

(1) イベント事業

「ゆかた de 盆美」※岩槻人形博物館と同時開催

- 期 間 7 月 15 日（月祝）～9 月 8 日（日）
- 内 容
- ・ゆかた、甚平、和服着用で来館すると観覧料無料とする。
 - ・ゆかた着付け体験（7 月 15 日〔月祝〕、当館のみ）
 - ・打ち水イベント（同上、当館のみ）
 - ・Instagram をフォロー又は投稿でプレゼント企画。
フォロー：オリジナル缶バッジ又は絵葉書（2 館とも）
投稿：ミニ盆栽又はポストカード（当館のみ）

(2) 館外イベント出展事業（アウトリーチ活動）

単位：人

期 日	イベント名称	場 所	内 容	観覧者数
6 月 3 日（月）～ 6 月 28 日（金）	中央区役所盆栽写真展	中央区役所食堂棟 （区民ギャラリー）	当館所蔵盆栽の写真展	未集計
※はイベント全体の来場者数			合計	—

4 調査研究活動

(1) 大宮盆栽村の開村 100 周年記念事業（令和 7 年度）に向けた調査研究

- ・村の歴史と文化に関する資料調査（九霞園資料（目録化及び 8mm フィルムのデータ化完了）、新聞記事、各種地図、市博所蔵資料等）、関係者ヒアリング調査
- ・展示及び普及プログラム計画の作成
- ・図録計画の作成及び原稿執筆
- ・各種資料の目録作成

(2) 令和 6 年度特別展の開催に向けた調査研究

- ・関係資料の調査研究、解説文等原稿執筆
- ・普及プログラムの計画

5 さいたま国際盆栽アカデミー

(1) 日本人向け初級コース

講座数	全 7 回 内訳：講義 3 回、実技 4 回
開催時期	6 月～令和 7 年 3 月
クラス数	2 クラス
定員	16 名（1 クラス 8 名）

(2) 日本人向け中級コース

講座数	全 8 回 内訳：講義 3 回、実技 5 回
開催時期	9 月～令和 7 年 3 月
クラス数	2 クラス
定員	12 名（1 クラス 6 名）

(3) 日本人向け上級コース

講座数	全 10 回 内訳：講義 3 回、実技 7 回
開催時期	6 月～令和 7 年 3 月
クラス数	1 クラス
定員	6 名

(4) 外国人向け中級コース

内容	大宮盆栽村盆栽園主による講義・実技
講座数	全 1 回 ※1 回 2 時間程度
開催時期	9 月～令和 7 年 3 月 ※事前予約制
開催数	2 回（1 回 1 組）
定員	2 組（1 組 30 名未満）

(5) 外国人向け上級コース

内容	大宮盆栽美術館における培養管理の实地研修
開催時期	相談に応じる
期間	相談に応じる
対象	姉妹館提携先職員
定員	1～2 名

盆栽庭園池のリニューアルについて

1 業務概要

(1) 業務名

さいたま市大宮盆栽美術館庭園池リニューアル業務

(2) 契約方法

公募型企画提案方式による随意契約（プロポーザル方式）

(3) 履行期間

契約締結日から令和7年3月10日まで

(4) 予算の上限額

25, 234, 000円

(5) 主な資格要件

- ・さいたま市競争入札参加資格者名簿（業務委託）に業務「建物管理等」で登載
 - ・さいたま市競争入札参加資格者名簿（建設工事）に業種「造園工事」で搭載
- いずれの要件も満たしている者

(6) 企画提案内容

- ・盆栽を魅せる美術館としてふさわしい既存の景観と調和したデザイン
- ・気温上昇等から盆栽を守る視点を重視した庭園池や盆栽展示台の配置や使用素材
- ・庭園温度低下や湿度維持に有効な手法
- ・庭園池の維持管理への配慮
- ・実施体制(類似業務実績、スケジュール)

2 スケジュール



令和 7 年度 大宮盆栽美術館展覧会事業等について

1 展覧会事業

(1) 通常展 2 回

- ・ 季節感を重視し、収蔵品の盆栽、盆器、水石を主に紹介する展示
季節の展示「盆栽展〈四季〉」
- ・ 盆栽及び大宮盆栽村の歴史と文化を紹介するパネル展示及び収蔵資料展示
歴史と文化「盆栽クロニクルー年代記ー」

(2) 企画展 5 回

- ・ 盆栽関連団体との共催展
「第 34 回作家展（日本盆栽作家協会）」※開村 100 周年記念として開催検討
- ・ 季節感を念頭に、当館所蔵品には少ない樹種等の特集展示
「さつき盆栽展」
- ・ 盆栽と関連する水石、盆石等の縮景表現に関する特集展示
「水石展」、「盆石展」（仮称）
- ・ 子ども向け展示（夏季）
「夏休み子どもぼんさい美術館」

(3) 特別展 1 回

盆栽文化に関するテーマを設け、主に外部団体等からの借用による大規模な展覧会
「大宮盆栽村 100 年の物語」（仮称）※開村 100 周年記念として開催

大宮盆栽村開村 100 周年を記念し、盆栽村の軌跡を改めて振り返る展覧会。盆栽村は団子坂や駒込神明町（文京区）など都内の盆栽園が、急激な都市化による環境悪化や関東大震災を契機に集団移転して誕生した村である。盆栽園・清大園（清水利太郎）が最初の住人になったのが、大正 14 年（1925）4 月のことであり、令和 7 年（2025）に盆栽村は記念すべき開村 100 周年を迎える。大正期から昭和初期にかけては、新しい郊外住宅や同好の志による自治村が日本各地に誕生した時代であり、盆栽村もこのような系譜のなかに位置付けられるとともに、江戸時代の植木屋をルーツとする盆栽園ならではの開放的で緑溢れる町づくりが行われた。また、盆栽園以外にも多くの資産家や文化人が移り住み、ユニークな住宅地として発展を遂げていった。まだ、武蔵野の面影を残す、長閑な農村地帯に出現した異色の町である。

特別展では、地図資料や古写真、土地台帳などの文献資料から村の具体的な景観の移り変わりを辿るとともに、盆栽園に残された日記等の資料から、盆栽園の暮らしぶりを

探っていきたい。また、盆栽園の園内の様子についてもイラスト等によりビジュアル化し、かつての盆栽園の姿を、できるだけ具体的に示していきたいと考える。

また、歴史を振り返るだけではなく、海外交流の足跡を紹介するなどのトピックを用意し、盆栽の未来像に期待を膨らませたい。

現在、資料調査や聞き取り調査を進めている最中であり、随時、軌道修正とブラッシュアップをしながら組み立てていく予定である。

通常展、企画展、特別展一覧

展覧会名	会期	G	企
(1) 通常展			
季節の展示「盆栽展〈四季〉」	30週程度	○	
歴史と文化「盆栽クロニクルー年代記ー」 ※所蔵品展を含む	①4月～7月 ②1月～3月		○
(2) 企画展			
「第34回 作家展（日本盆栽作家協会）」（共催）	4月中旬	○	
「さつき盆栽展」	5月下旬～6月初旬	○	
「水石展」（仮称）	7月下旬～8月下旬	○	
「夏休み子どもぼんさい美術館」	7月下旬～8月下旬		○
「盆石展」（仮称）	未確定	○	
(3) 特別展			
「大宮盆栽村100年の物語」（仮称）	10月～12月	○	○

※G：コレクションギャラリー／企：企画展示室

2 普及事業

(1) 定例講座

- | | |
|---------------|----------------|
| ・盆栽ワークショップ | 第3日曜・1回（定員10人） |
| ・子ども向けワークショップ | 第3日曜・1回（定員10組） |
| ・盆栽実技 | 第4土曜・1回（定員30人） |
| ・盆栽相談デー | 第4日曜・1回（定員9人） |
| ・ギャラリートーク | 第1日曜、第3土曜・各1回 |

(2) 特別講座等

- ・夏休みワークショップ 7月～8月、全10回（定員各12組）
- ・企画展等関連講座、講演
- ・出張講座、講演 随時
- ・国際カルチャーガイド 不定期、CIR担当

(3) 学校連携

- ・小学校校外学習の受入れ（令和7年1月募集開始）※バス借上げ事業
- ・市立学校へのお出張授業
- ・中学生職場体験事業、教員研修、博物館見学実習の受入れ

(4) ミュージアム・サポーターの育成、運営

- ・登録者
42人（令和6年度）※令和7年2月に継続意向調査及び若干名を募集。
- ・活動内容
 - ①ガイド（GW庭園ガイド、ウェルカムミュージアム！、団体ガイド）
 - ②学校見学の対応
 - ③ワークショップ補助
 - ④資料整理
 - ⑤さいたま国際盆栽アカデミー補助
 - ⑥出張盆栽ワークショップ
- ・サポーター研修〔定例研修（月1回）、OJT研修（随時）〕

3 その他

(1) イベント事業

- ・「ゆかた de 盆美」
期間 7月中旬～8月下旬
内容 ゆかた、甚平、和服着用で来館すると観覧料無料とするイベント。

(2) 館外イベント出展事業（アウトリーチ活動）

4 調査研究活動

(1) 大宮盆栽村の開村100周年記念事業に向けた調査研究

- ・村の歴史と文化に関する資料調査（九霞園資料（目録化及び8mmフィルムのデータ化完了）、新聞記事、各種地図、市博所蔵資料等）、関係者ヒアリング調査
- ・展示及び普及プログラム計画の作成

- ・ 図録の作成及び原稿執筆
- ・ 各種資料の目録作成
- ・ 大宮盆栽協同組合記念誌の作成補助

(2) 令和 8 年度特別展の開催に向けた調査研究

- ・ テーマ検討、決定
- ・ 関係資料の調査研究、解説文等原稿執筆
- ・ 普及プログラムの検討・計画

5 さいたま国際盆栽アカデミー

(1) 日本人向け初級コース

講座数	全 7 回 内訳：講義 3 回、実技 4 回
開催時期	6 月～令和 7 年 3 月
クラス数	2 クラス
定員	16 名（1 クラス 8 名）

(2) 日本人向け中級コース

講座数	全 8 回 内訳：講義 3 回、実技 5 回
開催時期	9 月～令和 7 年 3 月
クラス数	2 クラス
定員	12 名（1 クラス 6 名）

(3) 日本人向け上級コース

講座数	全 10 回 内訳：講義 3 回、実技 7 回
開催時期	6 月～令和 7 年 3 月
クラス数	1 クラス
定員	6 名

(4) 外国人向け中級コース

内容	大宮盆栽村盆栽園主による講義・実技
講座数	全 1 回 ※1 回 2 時間程度
開催時期	9 月～令和 7 年 3 月 ※事前予約制
開催数	2 回（1 回 1 組）
定員	2 組（1 組 30 名未満）

(5) 外国人向け上級コース

内容	大宮盆栽美術館における培養管理の現地研修
開催時期	相談に応じる
期間	相談に応じる
対象	姉妹館提携先職員
定員	1～2 名